

学年通信 8月 競再逢真

せっさたくま

豊橋市立羽田中学校 2年生
令和2年 8月20日

「センザンコウ」ってなに？



センザンコウ。聞いたこともない名前ですね。センザンコウは、地球上で最も密猟されているともいわれている哺乳類の動物です。一部の国では、伝統薬の原料や珍味としてとても人気の高い動物なんだそうです。

先日、「こどもSDGs★なぜSDGsが必要なのがわかる

本★（秋山宏次郎 監修）」という本を読みました。その本に「新型コロナウイルスの感染拡大が起こったのは、人間のせい？」というページがありました。

新型コロナウイルス感染症は、動物から人間に感染した！？

新型コロナウイルスは、多くの人の命を奪いました。感染拡大を防ぐために、世界中の人々が「ステイホーム（家にいよう）」を合言葉に外出を自粛したのは記憶に新しいところです。

新型コロナウイルスの感染源ははっきりしていませんが、世界保健機関（WHO）が人にとっての病原菌の少なくとも61%はその起源が人獣共通と指摘しており、新型コロナウイルスも動物由来が疑われています。コウモリ由来のウイルスがセンザンコウに移り、そこから人間に感染したと考える学者もいます。中国やベトナムでは、センザンコウのウロコが伝統薬の材料として使われているのです。

従来、野生動物は人間が住むエリアには姿を見せませんが、人間が森林を伐採したり、気候変動を引き起こしたりしたことなどによって、野生生物の住む場所が減少しています。日本でもエサを求めて野生動物が人里に現れるケースが増えています。人間と野生動物の距離が必要以上に近づいてしまったことで、ウイルスの感染リスクがかつてより高まっていると指摘する声もあるのです。

【こどもSDGs★なぜSDGsが必要なのがわかる本★（秋山宏次郎 監修）より】

貧困や経済格差、環境破壊など地球には、さまざまな問題や課題が山積みになっています。人間が幸せに暮らすために行ってきた行為で、野生生物が困るような事態を引き起こしているのかもしれない。人間だけでなく、地球上で生きているすべての生物が助け合いながら幸せに生きていける世界を考えていきたいですね。